# 「snapshot feeze 2.0 による CT 画像の解像度の有用性」へのご協力のお願い

代表者　　所属：津山中央病院　循環器内科　職名：部長　氏名：山中　俊明
共同担当者　　所属：津山中央病院　放射線技術部　氏名：坂元　祐樹

1.　目的

通常の 64 列 CT と snapshot freeze2.0 による CT 画像のアーチファクトの評価

2.　対象と方法

・　TAVI 術前の患者様に撮像した心臓 CT を通常画像と snapshot freeze 2.0 を使用した画像とを比較。

・　1.視覚評価

放射線技師 4 名で大動脈弁輪、バルサルバ洞、ST 接合部、左右冠動脈起始部のモーションアーチファクトを総合的に 5 点満点で評価した。1 点を評価困難、5 点をモーションアーチファクトなしとした。

・　2.計測値のばらつきの比較

弁底面の周長、面積、平均径をそれぞれ計測し原画像とＳＳＦ2.0 画像で計測値のばらつきを比較検討した。

3.　研究期間

令和 3 年 2 月 1 日　～　令和 4 年 12 月 31 日

4.　調査票等

研究資料にはカルテから以下の情報を抽出し使用させて頂きます。あなたの個人情報は削除後匿名化し、個人情報などが漏洩しないようにプライバシーの保護には最新の注意を払います。

・年齢、性別、家族歴、既往歴、嗜好、診察初見など
・検査データ、画像データ、手術記録、病理記録など
・治療内容、有害事象など

5.　情報の保護

調査により得られたデータを取り扱う際は、被検者の秘密保護に十分配慮し、特定の個人を識別することができないようにします。

個人情報は完全に秘匿されておりますのでご安心下さい。もし患者様自身やご家族の情報が研究に使用されることについてご了承頂けない場合には研究対象としませんので下記までご連絡下さい。

津山中央病院　病院長　　林　同輔
連絡先：電話 0868-21-8111（担当：循環器内科　山中　俊明）